北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトと呼ばれる地域で、近年、航空宇宙産業や情報技術産業が急速に成長した理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 石炭や鉄鉱石などの鉱物資源が五大湖周辺よりも豊富に埋蔵されており、重厚長大な産業の移転が進んだため。
2. 広大な土地と温暖な気候に加え、安価な労働力が豊富であったことで、新しい工場や研究所の誘致が進んだため。
3. 北緯37度以北の地域が慢性的な電力不足に陥り、すべての製造業が南部の温暖な地域に強制的に移転されたため。
4. ヒスパニックと呼ばれるスペイン語圏からの移民が、五大湖周辺の伝統的な工業を支えるために南部へ移住したため。

問2　アメリカ合衆国において、ヒスパニックの人口割合が高い州の分布状況とその背景について述べた文として、正しいものを選択してください。 （2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 広大な農地が広がる中央部の州で割合が高く、大規模な小麦農業の労働力として移住した人々が多い。
2. 綿花栽培が盛んだった南東部の州で割合が高く、かつて奴隷として連れてこられた人々の末裔が多い。
3. メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。
4. 工業が発達した北東部の州で割合が高く、ヨーロッパからの移民が最初に定住した歴史が影響している。

問3　パナマ運河周辺の年間降水量の推移と、運河の水源となる湖の水位変化を示した統計資料において、降水量が平年を大きく下回る時期が続くと、連動して湖の水位も大幅に低下している状況が見られます。このような気候条件の変化が、パナマ運河の運用に与える直接的な影響として最も適切な説明はどれですか。 （2025年 静岡県公立入試 類似）

1. 水源地の水位低下により、船舶の積載重量の制限や、1日あたりの通行隻数の削減が行われる。
2. 湖の淡水が不足することで運河内の塩分濃度が上昇し、船体の腐食を避けるために大型船が回避を始める。
3. 降水量の減少によって運河沿いの地盤が乾燥して緩み、土砂崩れによる航路の閉塞が頻発する。
4. 周辺海域の海水温が上昇することで霧が発生しやすくなり、視界不良による通行禁止措置が取られる。

問4　2019年の統計において、中国の原油消費量は急増してアメリカ合衆国の水準に迫っていますが、一方で人口に目を向けると、中国はアメリカ合衆国の約4倍以上の規模となっています。これらの状況から判断できる、両国の「一人当たりの原油消費量」の比較に関する記述として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2024年 香川県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国の方が、中国よりも一人当たりの消費量が大幅に多い
2. 人口が多い国ほど一人当たりの消費量も増えるため、中国の方が高い数値を示す
3. 中国の方が、アメリカ合衆国よりも一人当たりの消費量が多い
4. 総消費量が近いため、一人当たりの消費量も両国でほぼ同等である

問5　北アメリカ大陸の東部に位置し、イギリス系住民とフランス系住民が移住してきた歴史的背景を持つ都市について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この都市は、英語とフランス語が公用語として道路標識などに併記されており、国の政治体制として立憲君主制を採用している国の首都です。 （2022年 東京都公立入試 類似）

1. 三権分立を徹底するために新たに建設された、計画都市として知られるアメリカの首都ワシントンD.C.
2. フランス文化圏とイギリス文化圏の境界に位置し、多文化社会を象徴するカナダの首都オタワ
3. 内陸部の開発を目的として建設された、近代的な建築群で構成されるブラジルの首都ブラジリア
4. イギリスの影響を受けつつ、シドニーとメルボルンの対立を避けるために選ばれたオーストラリアの首都キャンベラ

問6　アメリカ合衆国の北アメリカ州における農業と輸送の関係について述べた次の文のうち、ミシシッピ川の役割を正しく説明しているものはどれですか。 （2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 内陸部で生産された農作物を、運搬船（バージ）によって河口付近の港まで大量に運ぶルートとして利用されている。
2. 五大湖周辺で生産された農作物を、カナダを経由して北極海へ輸出するための唯一の水路となっている。
3. 西部の乾燥地帯で収穫された農作物を、メキシコ国内の市場へ直接届けるための運河として機能している。
4. 内陸部で生産された農作物を、大型トラックを用いて太平洋沿岸の港へ運ぶための主要な輸送経路となっている。

問7　世界全体の統計において、人口の割合が約7.9%であるのに対し、二酸化炭素の排出割合が約20.1%を占めている州があります。この州は、南北に長い大陸の形状をしていますが、該当する名称として正しいものはどれですか。 （2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 北アメリカ州
2. アジア州
3. オセアニア州
4. 南アメリカ州

問8　1970年代以降、アメリカ合衆国の北東部から南部・西部の「サンベルト」へと、多くの企業や人口が移動しました。この背景にある、先端技術産業がサンベルトで発展した理由として適切なものはどれですか。 （2019年 岩手県公立入試 類似）

1. 冬の寒さが厳しいため、精密機械を冷却するのに適した気候条件が整っていたため。
2. 安価で広大な土地や労働力が得やすく、税制上の優遇措置もあったため。
3. 大西洋を挟んだヨーロッパ諸国との貿易に、地理的に最も有利な位置であったため。
4. 原料となる鉄鉱石や石炭が豊富で、巨大な製鉄所が古くから建設されていたため。

問9　アメリカ合衆国の北緯37度付近、ロッキー山脈の東麓に位置し、標高が約1,600mに達する内陸部の都市として適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 （2019年 岩手県公立入試 類似）

1. ニューヨーク
2. ヒューストン
3. シカゴ
4. デンバー

問10　北半球に位置するある国について、世界の鉱産資源の統計において銀の産出量が世界有数であり、かつてスペインの植民地であった歴史から、住民の多くがキリスト教を信仰しているという特徴を持つ国はどこですか。 （2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. フィリピン
2. ブラジル
3. メキシコ
4. ペルー

問11　アメリカ合衆国の南東部の諸州において、他の地域と比較してアフリカ系の人々の割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明を選びなさい。 （2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. かつての綿花栽培などのプランテーションにおいて、労働力として強制的に連れてこられた歴史があるため。
2. メキシコとの国境に接しており、安価な労働力を求める工場が集中したため。
3. 19世紀後半に金鉱が発見され、世界中から一獲千金を狙う人々が集まった地域であるため。
4. 太平洋を通じた交易の拠点として、アジア諸国からの移住者が最初に定着した地域であるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な土地と温暖な気候に加え、安価な労働力が豊富であったことで、新しい工場や研究所の誘致が進んだため。	サンベルトの発展には、航空機の実験や大規模な工場建設に適した広大な土地、そして技術者が働きやすい温暖な気候が大きく寄与しています。また、北東部の古い工業地帯に比べて労働賃金が比較的安かったことも、航空宇宙産業や高度な技術を用いるハイテク産業が拠点を移す大きな要因となりました。
問2	答え 3 メキシコとの国境に近い南西部の州で割合が高く、地理的な近接性が移民の多さに影響している。	アメリカ合衆国の民族構成において、ヒスパニックはアフリカ系（黒人）を抜いて最大のマイノリティとなっています。特にメキシコと国境を接するカリフォルニア州、アリゾナ州、ニューメキシコ州、テキサス州といった南西部の地域は、スペイン語圏であるラテンアメリカ諸国からの物理的な距離が近いため、ヒスパニックの居住密度が非常に高くなっています。
問3	答え 1 水源地の水位低下により、船舶の積載重量の制限や、1日あたりの通行隻数の削減が行われる。	パナマ運河は、高低差のある航路を調節するために湖の淡水を利用する「閘門（こうもん）式」を採用しています。近年の気候変動により降水量が減少すると、水源となるガトゥン湖などの水位が低下します。水位が下がると、喫水（船の水面下の深さ）が深い大型船は底を打つ危険があるため、積荷を減らして船体を浮かせたり、通過できる船の数自体を制限したりする運用上の措置が必要になります。
問4	答え 1 アメリカ合衆国の方が、中国よりも一人当たりの消費量が大幅に多い	一人当たりの消費量は「国の総消費量÷人口」で算出されます。中国は経済発展に伴い国の総消費量ではアメリカ合衆国に匹敵する規模になっていますが、分母となる人口がアメリカ合衆国の4倍以上と極めて多いため、一人当たりの数値に直すとアメリカ合衆国の方が圧倒的に高い水準となります。この指標は、その国の国民一人ひとりの生活水準や、エネルギー消費の効率性を反映する材料となります。
問5	答え 2 フランス文化圏とイギリス文化圏の境界に位置し、多文化社会を象徴するカナダの首都オタワ	カナダは16世紀にフランスが進出し、その後にイギリスが進出した歴史を持っています。首都オタワは、主にフランス語が話されるケベック州と、英語が話されるオンタリオ州の境界付近に位置しており、両方の文化に配慮する形で首都となりました。現在も多文化主義を尊重し、英語とフランス語の二言語併記が徹底されています。
問6	答え 1 内陸部で生産された農作物を、運搬船（バージ）によって河口付近の港まで大量に運ぶルートとして利用されている。	アメリカの農業統計では、とうもろこしの輸出積み出し場所としてミシシッピ川河口の港が59%という高い割合を示しています。これは、内陸部の生産地からミシシッピ川を通って河口へ向かう輸送ルートが確立されているためです。このルートでは運搬船（バージ）が輸送手段の5割以上を占めており、大量の穀物を効率よく港へ集約する重要な役割を担っています。
問7	答え 4 南アメリカ州	南北に長い大陸の形状を持つ南アメリカ州は、世界の総人口に占める割合が約7.9%である一方で、二酸化炭素の排出割合が約20.1%に達しています。このように人口比に対して二酸化炭素の排出割合が高い数値を示す背景には、工業化の進展や資源開発、森林破壊などの環境変化が関わっています。入試では統計数値と大陸の形状を組み合わせて州を特定させる問題が頻出です。
問8	答え 2 安価で広大な土地や労働力が得やすく、税制上の優遇措置もあったため。	サンベルトが発展した背景には、広大な土地と安価な労働力、さらに企業を誘致するための積極的な優遇政策があります。また、温暖な気候（サニーな気候）が冷暖房設備の普及とともに、労働者にとっても生活しやすい環境として選ばれたことも、産業と人口の移動を後押ししました。
問9	答え 4 デンバー	アメリカ合衆国の内陸山岳地帯、ロッキー山脈のふもとに位置するデンバーは、標高が約1,600mと非常に高い場所に位置しています。選択肢にある他の都市のうち、メキシコ湾沿岸のヒューストンや五大湖周辺のシカゴ、大西洋沿岸のニューヨークは、いずれも標高の低い平野部や沿岸部に位置しているため、この条件には当てはまりません。
問10	答え 3 メキシコ	メキシコは北アメリカ大陸に位置する北半球の国であり、16世紀からスペインの植民地となった背景から、現在もスペイン語やキリスト教（カトリック）が深く根付いています。銀の生産量は世界でもトップクラスです。選択肢のうち、ペルーは銀の産出が多いですが南半球に位置し、ブラジルはかつてポルトガルの植民地でした。フィリピンはアジアの国であり、銀の主要な産出国としての文脈には当てはまりません。
問11	答え 1 かつての綿花栽培などのプランテーションにおいて、労働力として強制的に連れてこられた歴史があるため。	アメリカ南部（南東部）では、かつて温暖な気候を利用した綿花やタバコなどの大規模農園（プランテーション）が発達しました。その労働力としてアフリカから多くの人々が奴隷として強制的に連れてこられた経緯があるため、現在でもこの地域にはアフリカ系の人々が多く分布しています。